

第9回勤労者医療フォーラム (案2)

第9回 がんの治療と就労 両立支援

～両立支援におけるコーディネーターの役割～

・日時 平成30年1月26日(金) 13:00～17:30 (270分)

・場所 時事通信ホール

〒104-0061 東京都中央区銀座5丁目15-8 TEL03-3546-6606

【開会の辞】 東京労災病院病院長・治療就労両立支援センター長

寺本明・・・・・・・・・・13:05～13:10 (5

分)

(独) 労働者健康安全機構理事長 有賀徹・・・・・・・・・・13:00～13:05 (5

分)

【I部】 基調講演 司会：①～②野村和弘、③～⑤嶋田紘

1 がんサバイバーとしてコーディネーターに期待するもの 13:10～14:10 (60分)

女優 生稲 晃子

2 コーディネーターとは

・ (独) 労働者健康安全機構の「両立支援コーディネーターの育成」について

経緯と概要について 勤労者医療課長 小川裕由・・・・・・・・14:10～14:20 (10分)

・ コーディネーターの育成プログラム

中国労災病院 豊田章宏・・・・・・・・14:20～14:45 (25

分)

(休憩 10分)

3 がん相談員における両立支援

静岡がんセンター 疾病管理センター 高田由香・・・・・・・・14:55～15:20 (25分)

④ コーディネーターの実際

東京労災病院 両立支援コーディネーター 原田理恵・・・・・・15:20～15:45 (25分)

⑤ 中小企業としてコーディネーターに期待するもの 15:45～16:15 (30分)

株式会社 松下産業 代表取締役社長 松下 和正

(休憩 10分)

【II部】 パネルディスカッション ①～⑤ 司会：竹田 泰・尾崎正彦 16:25～17:25 (60分)

①～⑤の講演の質問、コーディネーター研修に期待すること。

指定発言 野村先生、嶋田先生、(山口建先生) 各5分

【閉会の辞】（独）労働者健康安全機構理事 大西洋英・・・・・・・・・・17：25～17：30（5分）

主催：（独）労働者健康安全機構（東京労災病院、東京産業保健総合支援センター）

後援：東京都、東京労働局、公益財団法人日本対がん協会、公益社団法人日本医療社会福祉協会、公益財団法人産業医学振興財団、一般社団法人全国がん患者団体連合会